



“ちば”でしかできない、“ちば”ならではの「新しいライフスタイル、しごと・働き方スタイル」



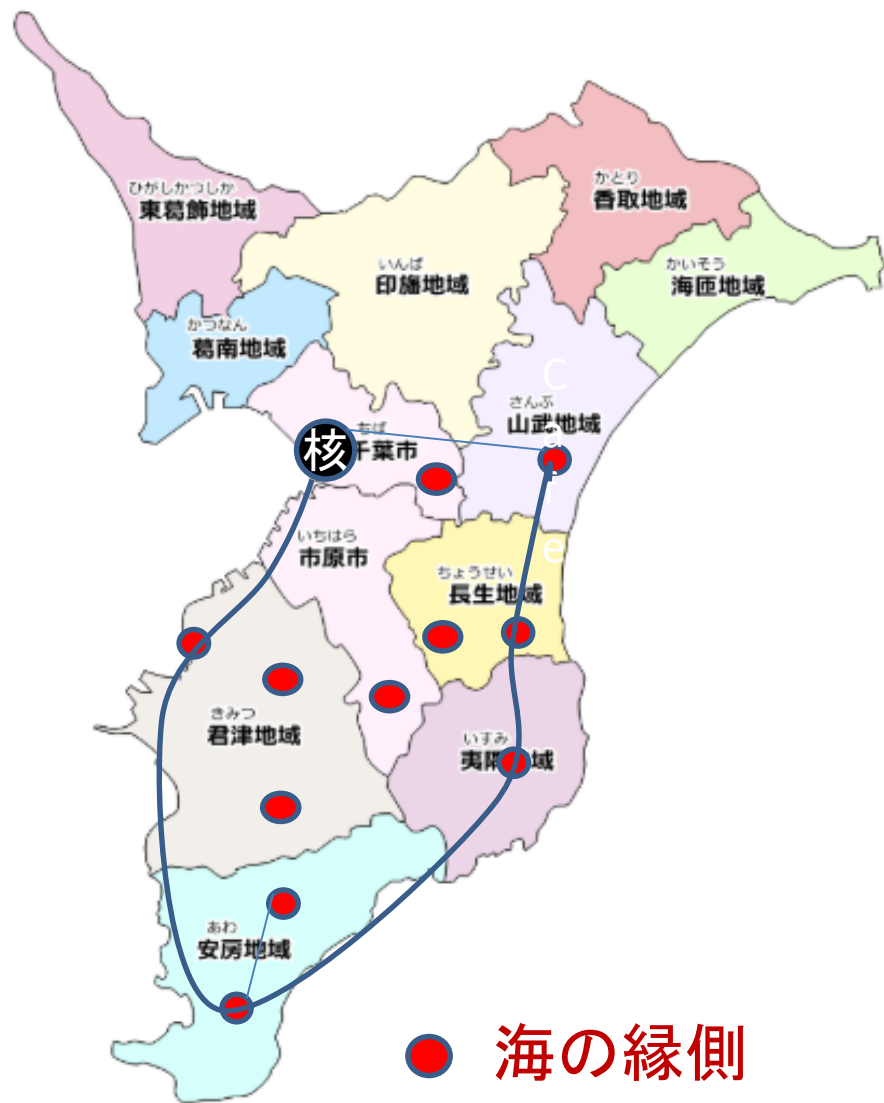
「行ったり来たり」ライフスタイルの提案



人生 行ったり来たり できる街 ちば。



行ったり、来たりとは



ちば共創都市圏の行ったり、来たり

共創都市圏の海岸沿いを
セラピーロードとし
セラピーロード周辺にある様々な施設や
観光、イベント、体験を「**海の縁側**」に
位置づける（海の縁側は精神の「際」でもある）

千葉市を「核」として
セラピーロード内の「**海の縁側**」を
回遊すること＝行ったり来たり
（自分の人生＝行ったり来たり）



セラピーロードの機能

関東圏で1番の海岸線を有している強みを生かす

海岸線の長さ

千葉県	311km
茨城県	190km
東京都	180km
神奈川県	133km
埼玉県	0km

癒し

休息

楽しむ

治療

居場所

簡易
シゴト

既存の施設や体験(単独の価値)＝現在の価値

「海の縁側」＝

セラピーロードで(物理的にも精神的にも)

回遊する新しい価値



なぜセラピーロードが必要なのか

SOCIAL NEUROSCIENCE

Stress and the city

Many of us were raised or currently live in an urban environment. A neuroimaging study now reveals how this affects brain function when an individual is faced with a stressful situation. [SEE LETTER P.498](#)

・都市は農村部よりもストレスにさらされている。

首都圏全体が抱えている課題

仕事をやめた

セラピーロードの清掃などの簡易業務の提供
滞在のできる宿泊施設の利用

心のケア 治療

セラピーロード
井戸水を利用した静かなカフェ
滞在ができる宿泊施設
神経内科の受診施設と合わせながらの長期利用

●●● セラピーロードで実現したいこと

- ・心身の健康を保つ、よい方向を後押しする
- ・居ごごちのいい場所が見つかる
- ・自分の居場所(駆け込む場所)が見つかる
- ・観光や体験を通してストレスが軽減される
- ・観光や体験を通して幸せな気持ちになれる

→自分が置かれているあらゆる状況に対し、いつでも、ちば共創都市圏の海岸線沿いに来ることで対応ができるようになる。



「海の縁側」に必要なこと



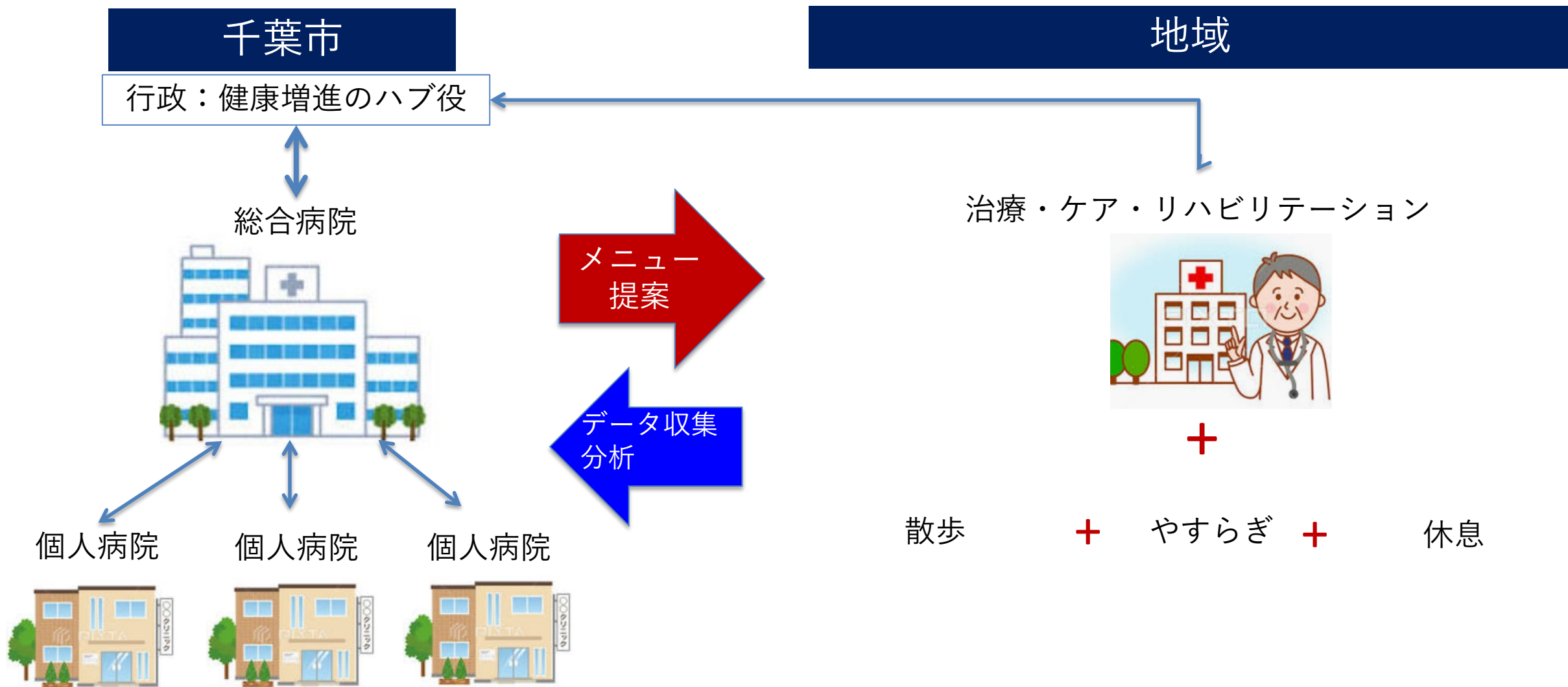
セラピーに必要なのは医療機関だけではない



癒し	楽しむ	仕事	治療
Cafe	名水	酒蔵	散歩
×	×	×	泊まる
×	×	×	×
Garden	道の駅	清掃	医療施設
×	×	×	×

●●●● 「海の縁側」のサービス例

健康・セラピーメニューの例





Whom 提供先

ちば共創都市圏の人へ

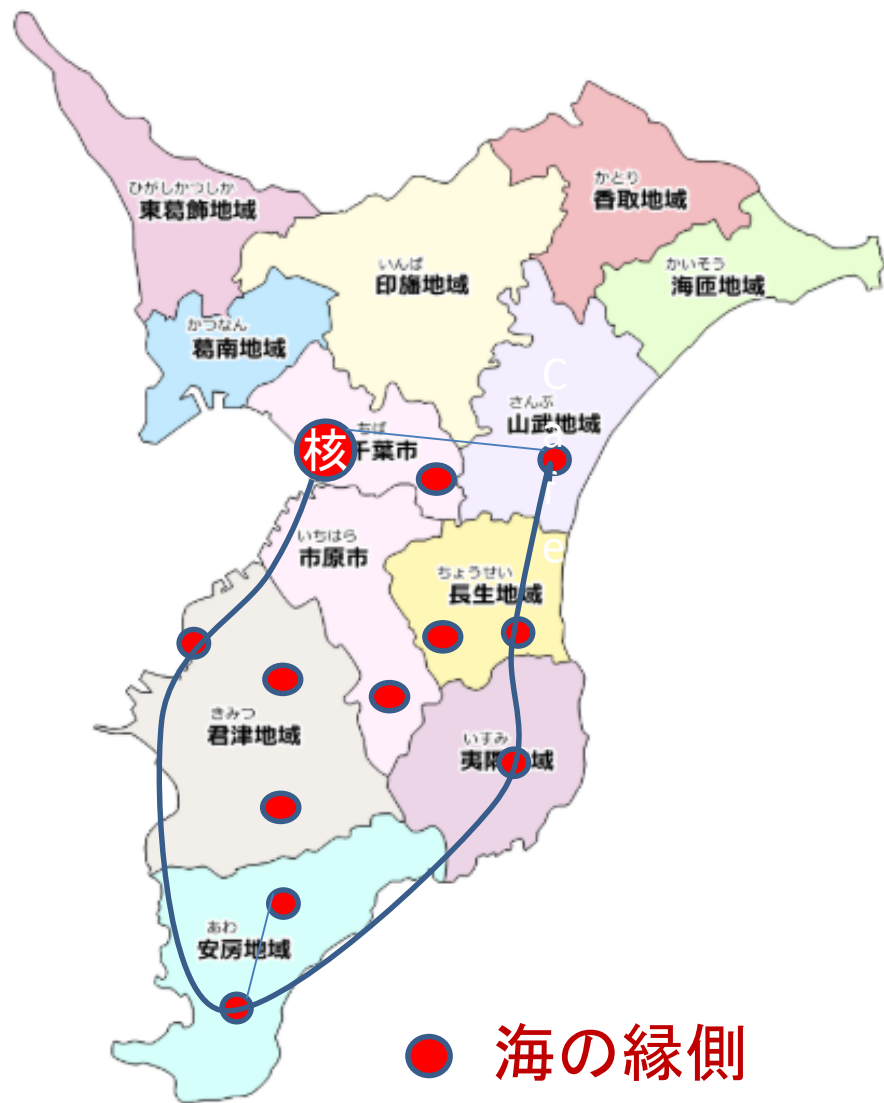
- ・メンタルな治療が必要な人
→ 医療機関との連携が必要な人
- ・生活が立ち行かなくなった人
→ 再開の糸口が見いだせない人

千葉に近い首都圏(周辺地域)の人へ

- ・日々の生活にストレス(ストレスと感じている)を抱えている人
→ ゆっくりしたい場所、癒される場所を求めている人



Where&What



	千葉市	その他地域
役割	総合プロデュース	各エリア 推進役
海の縁側	情報取りまとめ 発信機能	情報提供機能
	総合病院	地域医療 専門医療
	大規模施設/企業	商業施設
メリット	スポーツ/ 大規模イベント	自然 歴史・文化
	関係人口の増加 千葉市を中心としたちば 健康共創都市圏の実現	関係人口の増加 健康共創都市圏の実現 経済発展 健康福祉の増進



When

Phase 1

評議会の設置

既存の資源のあらいだし

Phase2

提供機能の組み合わせ

地域含む関係者との合意形成

メニュー作成

情報発信方法の検討

情報発信

Phase3

機能の再構成（既存）

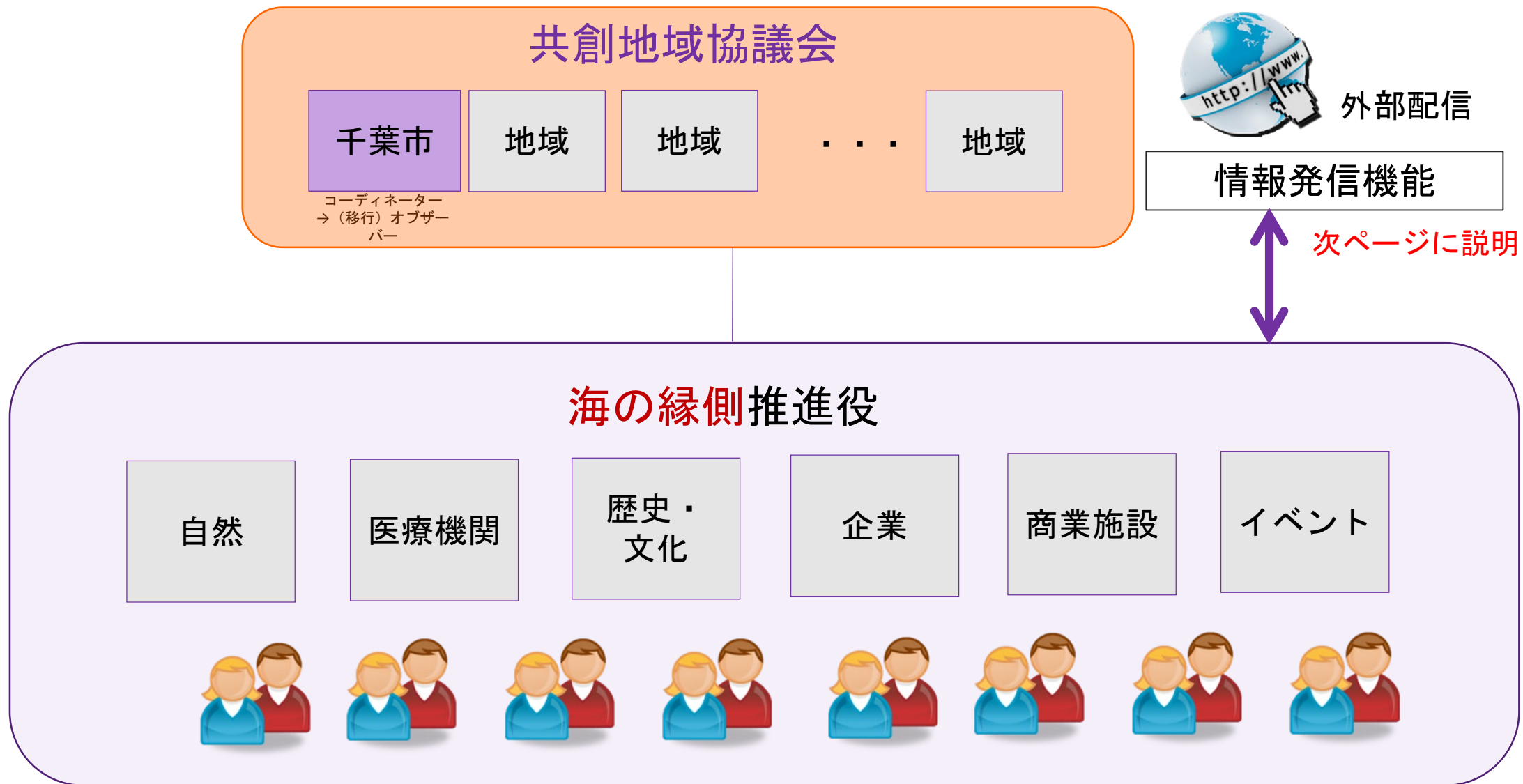
不足機能の再構成（新規）

プロモーション活動

1年間

2年目

Who 誰が & How

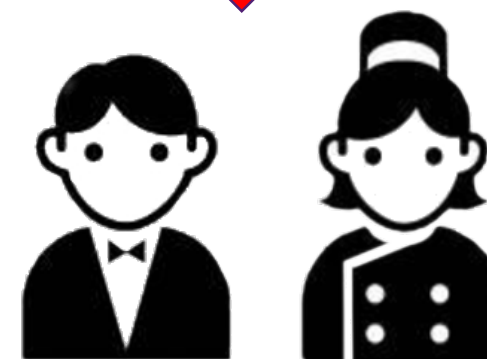
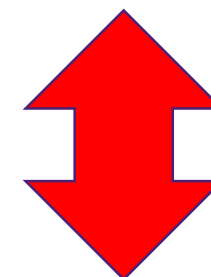
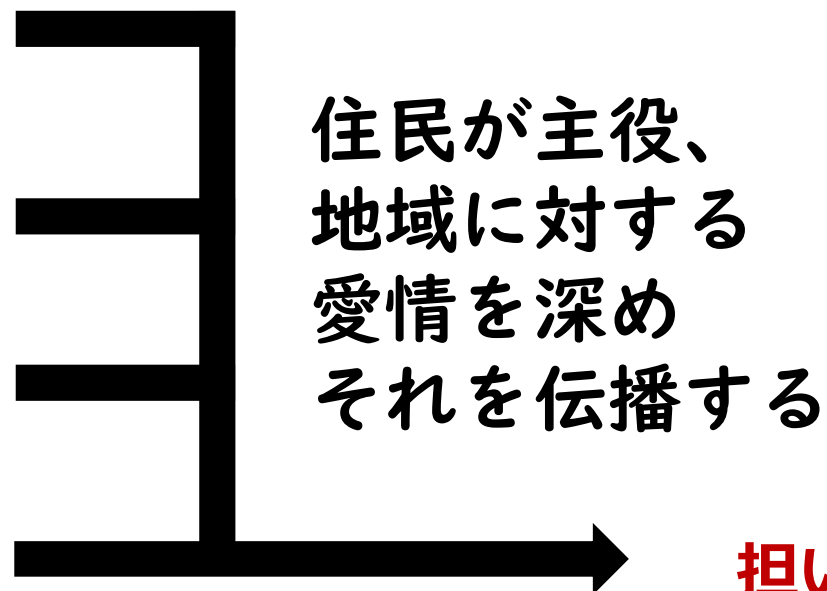




情報発信機能



ライフスタイルを伝える



担い手(推進役) = 地域住民



課題と解決案(短期案)

・課題 移動ストレス発生の可能性

セラピーロードは千葉の海岸線の長さを強みとするが、逆に移動の長さがストレスになることが課題

・解決案

①千葉市内のホテルと提携

健康増進 セラピーメニューのためのリムジンバス運行

②千葉市内、成田、羽田からの専用バス運行

(インバウンド対応も兼ねる)

インバウンドは木更津アウトレットとセラピーメニューと組み合わせ

③JRと連携 BBトレインを一部セラピートレインにする

1か月に何回か運行してもらう

④ゴルフに来る人向けの交通手段と連携できないか

千葉はゴルフ場が沢山ある



課題と解決案(長期案)

MaaSによる解決

交通は個のニーズを満たしながら、IOTと密接に結びついたストレスレスなネットワーク性を有するようになる。

交通弱者に対する支援

移動ストレスに対する支援

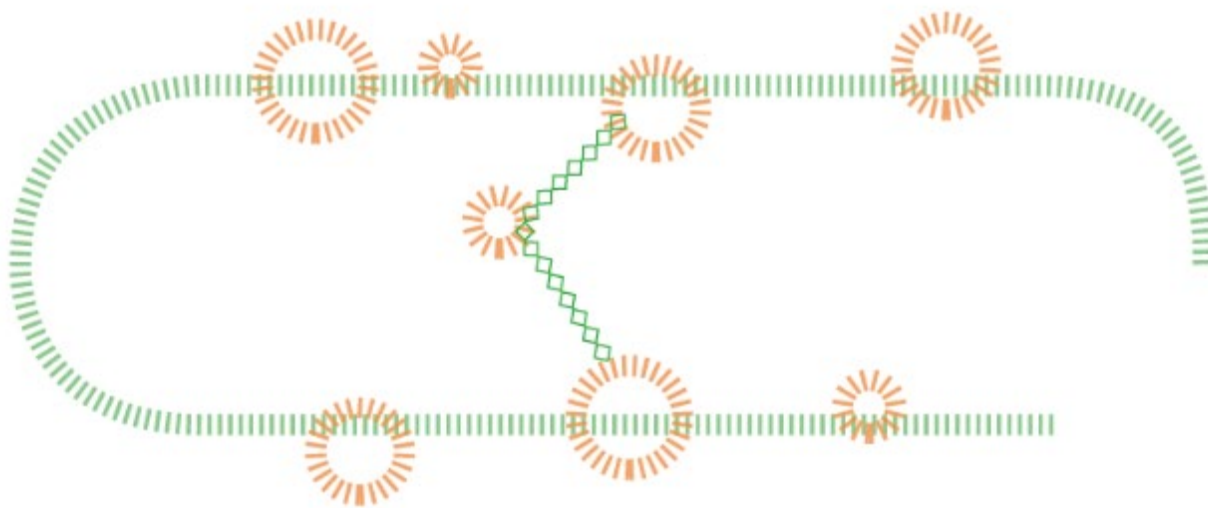


セラピーロードの社会的意義と可能性

SDGsの達成に貢献

「海の縁側」で幸福度に貢献

「海の縁側」が海岸沿いのセラピーロードで結ばれて
ちば共創都市圏の回遊性が高まる



人生 行ったり来たり できる街 ちば。